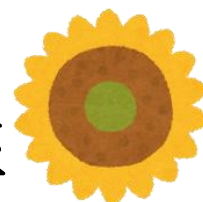


2019 年度若年性認知症の 本人と家族のための支援

実践講座



若年性認知症の人や家族を支援するための連続研修です。

当法人の実践的な支援経験を元にした、実践的な支援のための講座です。

各講座は選択して受講が可能です。すべての講座を受講された方には、修了証を発行いたします。

日程	講座テーマ	内容
【講座1】 2019年7月12日(金) 15:00~17:00	若年性認知症の人と家族の 求める支援 本人、家族の体験を聴く	若年性認知症の本人や家族から話を聴きながら、求めている支援について考えてみましょう。
【講座2】 7月12日(金) 18:00~20:00	原因疾患別ケアの特徴 アルツハイマー病、前頭側頭葉 変性症(意味性認知症を中心に)	アルツハイマー病、前頭側頭葉変性症のケアの特徴をお話します。特に、意味性認知症の言葉のサポートの冊子を使って、言葉のサポートについてお伝えします。
【講座3】 7月13日(土) 10:00~12:00	支援制度の理解を深める	若年性認知症の本人や家族のための支援は、介護保険の使い方にも工夫が必要です。また、障がい福祉制度や医療の活用方法を学んでいきましょう。
【講座4】 7月13日(土) 12:30~14:30	生きがいくくりと就労支援の ためのアセスメント表の使い方 事例とおして	制度利用の状況や、必要な支援を明確にするためのアセスメント表の使い方を、事例集を参考に学んでいきましょう。
【講座5】 7月13日(土) 14:45~16:45	若年性認知症の人への就労支 援の実際 介護現場での就労支援	若年性認知症の人の介護現場での就労について。就労支援した推進員や、実際に受け入れた施設の感想などを聞き、就労支援の可能性について考えてみましょう。

講師：沖田裕子、杉原久仁子 他（特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター）

場所：大阪市社会福祉研修・情報センター 4階 会議室

時間：1日目 15時00分～20時00分（受付14時30分から）

2日目 10時～16時45分（受付9時45分から）

参加費：1講座5,000円、（5回受講23,000円事前振込のみ割引、更に会員割引あり）

対象：認知症の人をサポートするすべての人

*受講費は、事前振込をお願いいたします。一旦振り込まれた受講費は、返金いたしません。

*受講費を振り込まれた方には、受講票を発行いたします。

*連続研修をすべて受講された方には、修了証を発行いたします。専門士の認定は1講座ごとに行います。

主催：特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター

後援予定：日本認知症ケア学会、大阪市、大阪府

定員80名

【連絡先】特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター

〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-18-33

TEL 06-6972-6490 FAX 06-6972-6492

若年性認知症の本人と家族のための支援 実践講座（初回締切6月28日）

申込書 FAX：06-6972-6492

受講講座に○をつけてください。

受講講座		受講料(会員)	受講料(非会員)
	すべての講座を受講する	22,000円	23,000円
	【講座1】若年性認知症の人と家族の求める支援	4,500円	5,000円
	【講座2】原因疾患別ケアの特徴	4,500円	5,000円
	【講座3】支援制度の理解を深める	4,500円	5,000円
	【講座4】生きがいくくりと就労支援のためのアセスメント表の使い方	4,500円	5,000円
	【講座5】就労支援の実際	4,500円	5,000円
合計金額			円

入金口座 ゆうちょ銀行 記号14120-11600071

振込予定日 月 日

トクヒ) ニンチショウノヒトトミンナノサポートセンター

お名前 ㊦がナ	性別	年齢	電話番号
ご住所 〒		メールアドレス	
認知症ケア専門士 の方のみ	専門士番号		

【注意事項】

※研修中の録音、録画等は一切禁止です。

※一度、入金いただきました受講料は、返金できませんのでご了承ください。

※個人情報保護法に基づき、この申込み書は受講登録に使用するものであり、他の目的に使用することは
ありません。

<会場案内>

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

大阪市社会福祉研修・情報センター

<アクセス>

※JR 大阪環状線・大和路線

「今宮」駅より徒歩約10分

※市営地下鉄・四つ橋線

「花園町」駅（2号出口）より徒歩約15分

※市バス

「長橋二丁目」バス停すぐ

52系統 なんば～あべの橋

詳しくはホームページを

<http://www.wel-osaka.jp/center/access.html>

